

エコアクション21

# 環境経営レポート

令和5年1月～令和5年12月

環境管理責任者:阿部 裕太  
有限会社 西遠デトリー

令和6年5月28日発行

## 目次

環境経営方針	1
事業概要1～6	2
事業概要7～8	3
事業概要9～10	4
事業概要11	5
組織図	6
環境経営目標	7
環境経営計画	8
環境経営計画 実施表	9
環境経営実績(CO2)	10
環境経営実績(電力)	11
環境経営実績(上水)	12
環境経営実績(灯油・廃棄物排出量・グリーン購入)	13
取り組みの評価と見直し①	14
取り組みの評価と見直し②	15
代表者の評価	16
環境関連法規・外部からの苦情などの受付状況	17

# 環境経営方針

## 基本理念

有限会社 西遠デトリーは、一般廃棄物収集運搬業及び浄化槽清掃業、浄化槽保守・点検業を業務とし、循環型社会における重要な役割、責任があることを認識し、市民サービスの向上、社会情勢が求める事業展開、環境経営を進めることにより地球環境の保全に貢献していきたいと思います。

## 行動指針

当社は事業活動の中で、社員一人ひとりが環境への心配りをもって、地球環境の保全向上に努めることを経営の最重要課題の一つとして行動し、継続的な改善に努めます。

1. 環境負荷の低減と環境保全の活動への取り組み
  - (1) 効率的な運転による燃料消費量の削減や電気使用量の削減により、二酸化炭素の排出量の削減に努める。
  - (2) 水の使用量の削減に努める。
  - (3) 事務所、減容工場における廃棄物の削減に努める。
  - (4) グリーン購入の推進に努める。
  - (5) 清掃活動等に積極的に参加し、地元地域の環境保全に努める。
2. 受託した一般廃棄物の適正な処理に努めます。
3. 環境関連の法規制はもとより、その他の要求事項を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で、自主管理基準を設定して環境保全に努めます。
4. 環境に配慮した行動が出来るように、社員の環境保全の意識の向上に努めます。

制定年月日:2007年10月25日  
改定年月日:2012年 8月25日  
改定年月日:2021年 3月31日  
有限会社 西遠デトリー  
取締役 永田 晴康

# 事業概要

事業所及び代表者氏名

有限会社 西遠デトリー

取締役 永田 晴康

## 1. 所在地

事業所 静岡県浜松市北区細江町気賀1846番地

工場 静岡県浜松市北区細江町気賀1846-5~7

## 2. EA21認証・登録の範囲

全組織・全活動・全従業員を対象

## 3. 環境管理責任者

環境管理責任者 阿部 裕太

Tel:053-522-0629 Fax:053-523-2526

E-mail:detri.abe@athena.ocn.ne.jp

## 4. 事業の規模

資本金	500万円	設立	昭和61年1月8日
事業年度	1月1日～12月31日まで	従業員数	29人
前年度売上高	2億円	床面積	1185㎡

## 5. 事業の内容

- 一般廃棄物収集運搬業
- し尿浄化槽清掃業・浄化槽保守点検業
- 一般廃棄物中間処分

## 6. 処理料金

上記の連絡先までお問い合わせください。

## 7. 許可内容

### ◆浜松市一般廃棄物収集運搬業許可証 第63号

許可の有効期限:令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

取り扱う一般廃棄物の種類:ごみ、し尿及び浄化槽汚泥

積替え又は保管の有無:積替え及び保管(缶・びん・ペットボトルに限る。)

積替えのみ(し尿及び浄化槽汚泥に限る。)

積替え又は保管を行う一般廃棄物の種類

積替え保管の場所

びん・缶・ペットボトル:面積58.35㎡ 保管上限43.35㎡ 積上げることができる高さ 缶 1

積替えの場所

し尿及び浄化槽汚泥:面積169㎡

収集を行うことができる区域

ごみ・・・旧細江地域自治区、旧引佐地域自治区、旧三ヶ日地域自治区

し尿及び浄化槽汚泥・・・細江地域自治区

### ◆浜松市浄化槽保守点検業登録通知書 浜上お浄第129号

許可の有効期限:令和3年12月27日から令和6年12月26日まで

### ◆浜松市浄化槽清掃業許可証

浜松市指令上お第701号-7号

許可の有効期限:令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

## 8. 一般廃棄物収集運搬量・再商品化処理量

令和5年1月～令和5年12月

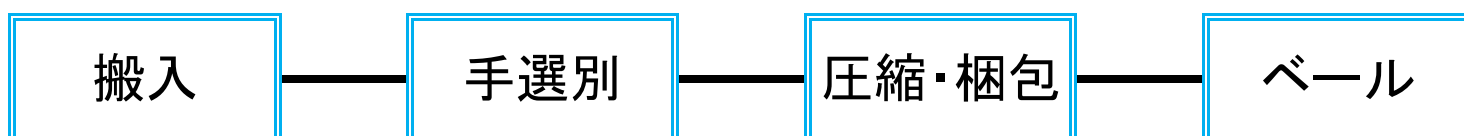
処理方式等	廃棄物等の種類	処分方法等	処理量(t)
収集運搬	可燃ごみ		7195.55
	粗大ごみ		5.33
	不燃ごみ		217.64
	プラ容器		298.56
	ペットボトル		17.1
	びん		151.29
	缶		22.09
	特定品目		18.63
	古紙		71.61
	草木類		101.44
収集運搬量合計			8099.24
うち再商品化等	プラ容器	自社搬入 分別・圧縮	120.06
	ペットボトル	分別・圧縮	227.9
	プラ容器	分別・圧縮(再利用)	94.28
	ペットボトル	分別・圧縮(再利用)	225.58
	再商品化等小計		319.86
	中間処理合計		347.96

## 9. 処理施設

項目	設置年月日	処理能力
プラ選別工場	平成17年3月	約750kg/h
ペットボトル選別工場	平成17年6月	約600kg/h
トラックスケール	平成17年3月	0.2t～20t

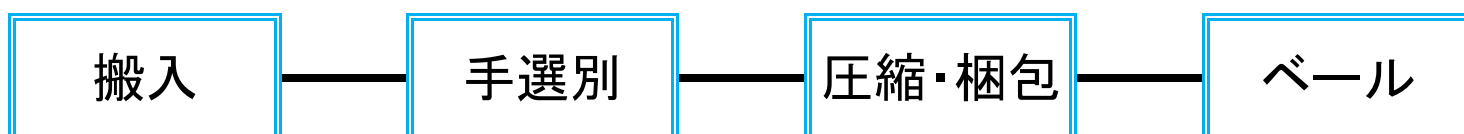
### (1)プラスチック容器処理施設

- ①処理実績・・・ 120.06
- ②処理方法・・・ 圧縮梱包【油圧駆動により320kNの油圧出力を発生し減容】
- ③処理工程



### (2)ペットボトル処理施設

- ①処理実績・・・ 227.9
- ②処理方法・・・ 圧縮梱包【油圧駆動により320kNの油圧出力を発生し減容】
- ③処理工程



## 10. 重機系車両

車種	積載量(kg)	用途
リフト	3,000	プラ容器・ペットボトル選別工場
リフト	2,000	同上

## 11. 運搬車両

車種	積載量(kg)	台数	用途
3.5t塵芥車	3,300	1	一般廃棄物収集運搬
3.5t塵芥車	3,200	1	〃
3.5t塵芥車	3,400	8	〃
4t塵芥車	2,400	1	〃
4t塵芥車	2,450	1	〃
アームロール	3,100	1	〃
ユニック付きアームロール	2,800	1	〃
3t平ボディ	3,000	1	〃
パワーゲート	2,000	2	〃
軽トラック	350	2	〃
3tバキューム	3,000	2	し尿・浄化槽汚泥
4tバキューム	3,700	1	〃
4tバキューム	3,400	1	〃
7tバキューム	7,000	1	〃
11tバキューム	11,400	1	〃
3tバキューム	3,000	1	水張専用車
箱バン	350	1	浄化槽保守点検用
箱バン	350	1	社用車
車両台数合計		28	

有限会社 西遠デトリー組織図

永田 晴康

取締役(統括責任者)

阿部 裕太

環境管理責任者

福留 直美

事務局

廃棄物処理課

浄化槽清掃課

浄化槽管理課

総務課

【実施体制と役割】

統括責任者	環境管理責任者	事務局
<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針を定める</li> <li>環境管理責任者を指名</li> <li>資源(人材・資金・技術等)の用意</li> <li>全体の評価、システムの見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の企画立案</li> <li>一般教育の実施</li> <li>社内安全管理</li> <li>システムの実績を責任者に報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文書の作成</li> <li>システム運用上の事務管理</li> </ul>
		<p>各課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施状況の確認、記録</li> </ul>



# 環境経営目標

短期目標: 令和5年1月～令和5年12月

※基準年度を令和4年に変更しました

項目	単位	基準年度実績	目標削減率	目標数値
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	170,515	1%	168,810
購入電力量	kWh	31,633	1%	31,317
上水使用量	m <sup>3</sup>	1,080	1%	1069
灯油使用量	ℓ	157	1%	155
事務所・工場の廃棄物排出量	kg	379	1%	375

中部電力の排出係数(令和4年): 0.459kg-CO2/kWh

項目	単位	基準燃費	
軽油	平ボディ	km/ℓ	5.62
	ハッカー車	km/ℓ	5.22
	バキューム車(中型)	km/ℓ	5.31
	バキューム車(大型)	km/ℓ	3.17
	その他	km/ℓ	3.64
ガソリン車燃費	km/ℓ	10.21	

中期・長期目標 (1月～12月)

項目	単位	基準年度からの削減率			
		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	1%削減	2%削減	3%削減	4%削減
購入電力量	kWh	〃	〃	〃	〃
灯油使用量	ℓ	〃	〃	〃	〃
上水使用量	m <sup>3</sup>	〃	〃	〃	〃
廃棄物排出量	kg	1%削減	2%削減	3%削減	4%削減

項目	単位	基準燃費	
軽油	平ボディ	km/ℓ	5.62
	ハッカー車	km/ℓ	5.22
	バキューム車(中型)	km/ℓ	5.31
	バキューム車(大型)	km/ℓ	3.17
	その他	km/ℓ	3.64
ガソリン車燃費	km/ℓ	10.21	

※各車種の基準燃費をクリアする。

# 環境経営計画

## 1. 二酸化炭素排出量(燃料・電気)の低減

- ☆ 全車両エコドライブの周知
  - ①不要なアイドリングの禁止
  - ②急発進・急加速の禁止
  - ③エンジnbrakeの積極使用
  - ④エアコンの使用を控えめに
  - ⑤使用計画的な運転(ルート)
  - ⑥タイヤの空気圧のチェック
  - ⑦その他の車両の適正な整備
- ☆ エアコンの適正な温度での使用
- ☆ 低排出ガス車両の購入を検討

## 2. 水使用量の削減

- ☆ 洗車時の節水
- ☆ 水漏れ点検の実施

## 3. 廃棄物の排出量の削減

- ☆ コピー用紙の両面使用
- ☆ 分別の徹底

## 4. 社内リサイクルの推進

- ☆ 紙類のリサイクル
- ☆ 飲料用のペットボトル・びん・缶のリサイクル

## 5. グリーン購入の推進

- ☆ 備品等の新規購入においてグリーン購入を検討

## 6. 受託した廃棄物の適正処理

- ☆ 受託した廃棄物の適正な処理に努める

以上、社員一同は、活動計画、環境目標達成のため努力します。

# 環境経営計画・実施表

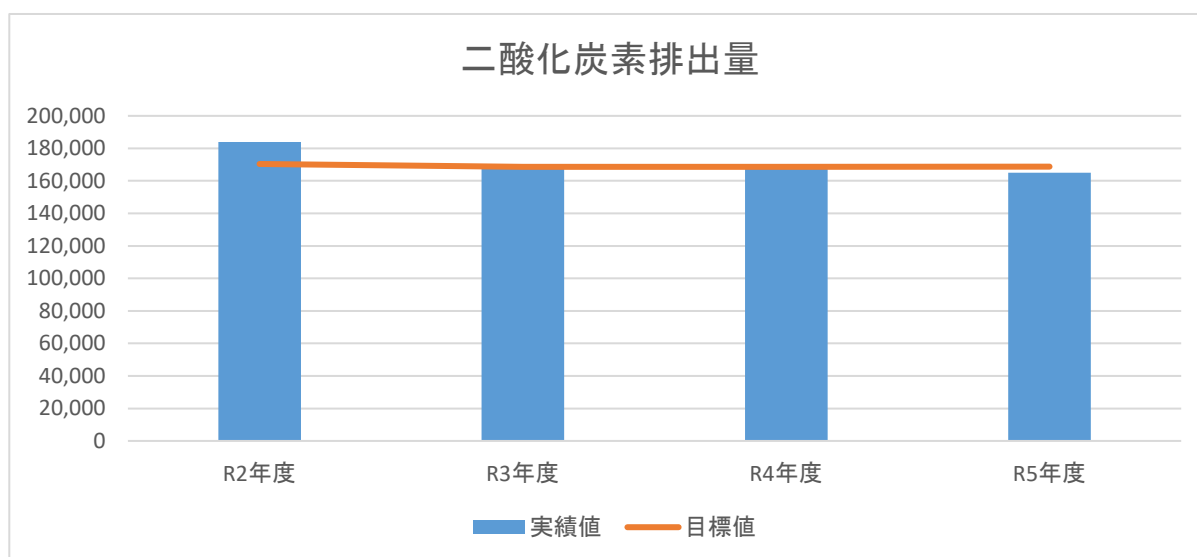
推進計画	取り組み項目	担当	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	方法	
二酸化炭素排出量の削減	燃料使用量の削減	unnecessaryアイドリングの禁止	藤松	→												朝礼確認
		急発進・急加速の禁止	藤松	→												運行時
		エンジンブレーキの積極使用	藤松	→												運行時
		エアコンの使用を控える	藤松	→												啓発シール貼付
		効率のよいルートの方策	藤松	→												ルート・交通情報確認
		タイヤの空気圧のチェック	藤松	→												運行前確認
		車両の整備	藤松	→												運行前確認
	電力量の削減	冷暖房温度管理	木俣	→ 清掃		→ 清掃			→ 清掃				→ 清掃			適正温度・清掃
		不要電力管理	木俣	→												昼休みの消灯表示
		容器包装等選別工場の省エネ	古田	→												節電の呼びかけ 機器類点検
水使用量の削減	水道水の節水	「節水のお願い」の表示	阿部	→												表示節水に努める
		水漏れ点検の実施	古田	→												毎月点検
		洗車時の節水	古田	→												節水に努める
	地下水の節水	処理施設での節水	古田	→												表示節水に努める
		生活水の節水	木俣	→												表示節水に努める
廃棄物排出量の削減	コピー用紙の両面使用	木俣	→												無駄なプリントアウトをしない	
	紙使用量の削減	木俣	→												分別の徹底	
	ゴミの削減	古田 木俣	→												分別の徹底	
リサイクル	容器包装・紙類・ペットボトル・ビン・缶のリサイクル	古田 木俣	→													

# 環境経営の実績と推移

## 二酸化炭素排出量

単位	基準年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
Kg-CO <sub>2</sub>	R4年度	実績値	実績値	実績値	実績値
	170,515	183,922	169,436	169,756	165,004
		目標値	目標値	目標値	目標値
		170,400	168,643	168,643	168,810

※R4年度までH29年度が基準年度です

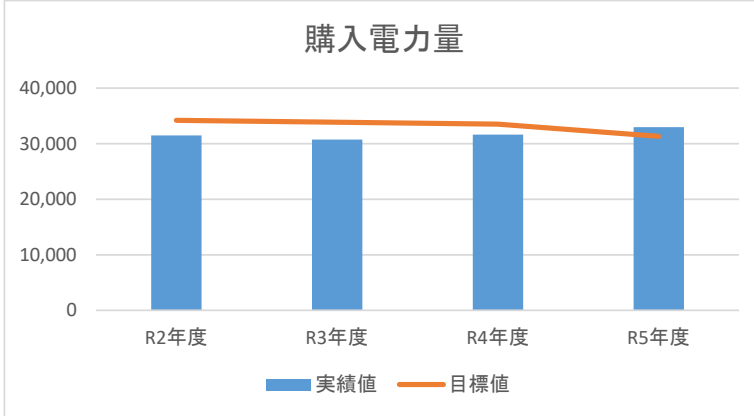


## 購入電力量

単位	基準年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
Kwh	R4年度	実績値	実績値	実績値	実績値
	31,633	31,497	30,748	31,633	32,949
		目標値	目標値	目標値	目標値
		34,199	33,847	33,494	31,317

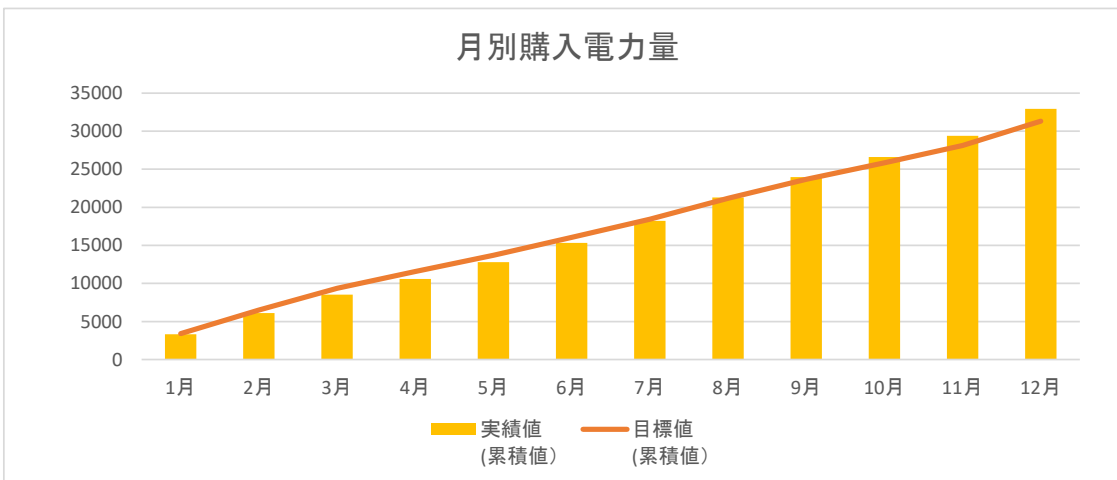
※R4年度までH29年度が基準年度です

### 【年度別購入電力量】



### 【月別購入電力量】

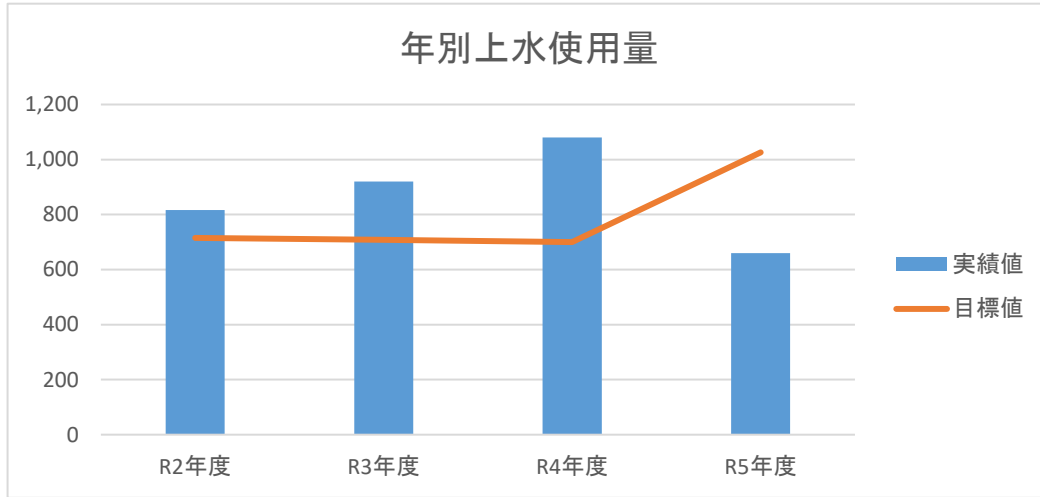
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
基準年度	3437	3141	2871	2224	2151	2383	2429	2776	2515	2195	2288	3223
目標値	3403	3110	2842	2202	2129	2359	2405	2748	2490	2173	2265	3191
目標値 (累積値)	3403	6512	9355	11556	13686	16045	18450	21198	23688	25861	28126	31317
実績値	3311	2776	2440	2077	2207	2506	2908	3082	2661	2653	2789	3539
実績値 (累積値)	3311	6087	8527	10604	12811	15317	18225	21307	23968	26621	29410	32949



## 上水使用量

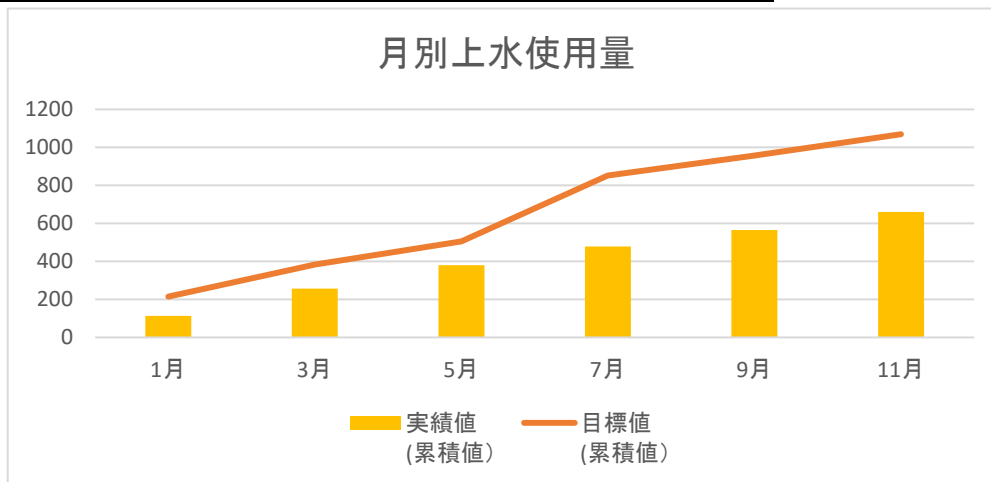
単位	基準年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
m <sup>3</sup>	R4年度	実績値	実績値	実績値	実績値
	1,080	817	920	1,080	660
		目標値	目標値	目標値	目標値
		715	708	700	1,026

### 【年度別上水使用量】



### 【月別上水使用量】

	1月	3月	5月	7月	9月	11月
基準年度	217	170	124	349	106	114
目標値	215	168	123	346	105	113
目標値 (累積値)	215	383	506	851	956	1069
実績値	114	143	123	99	87	94
実績値 (累積値)	114	257	380	479	566	660

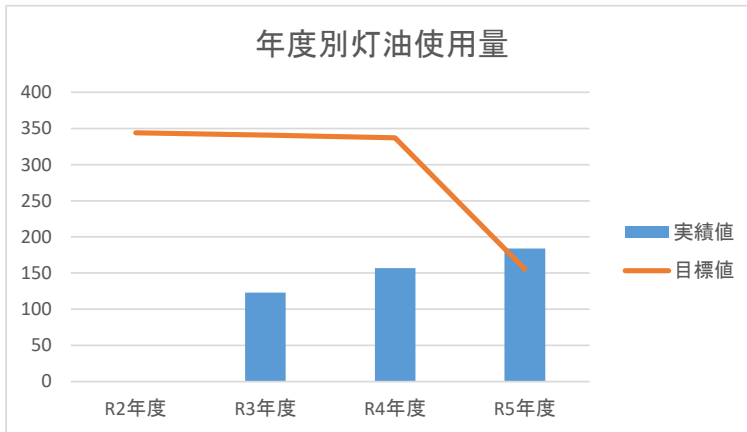


## 灯油使用量

単位	基準年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
ℓ	R4年度	実績値	実績値	実績値	実績値
	157	0	123	157	184
		目標値	目標値	目標値	目標値
		344	341	337	155

※R4年度までH29年度が基準年度です

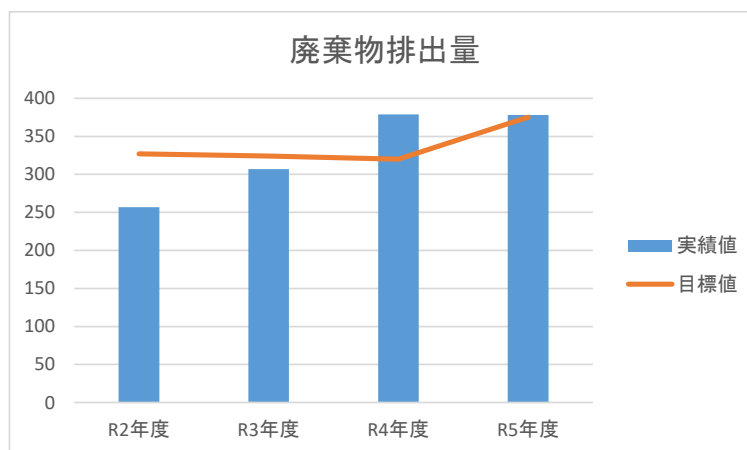
### 【年度別灯油使用量】



## 廃棄物排出量

単位	基準年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
kg	R4年度	実績値	実績値	実績値	実績値
	379	257	307	379	378
		目標値	目標値	目標値	目標値
		327	324	320	375

### 【年度別廃棄物排出量】



## 取り組みの評価と見直し

項目	単位	基準年度実績	目標値	R5年度実績	達成状況	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	170,515	168,810	165,004	○	
購入電力量	Kwh	31,633	31,317	32,949	×	
上水使用量	m <sup>3</sup>	1,080	1,069	660	○	
灯油消費量	ℓ	157	155	184	×	
廃棄物排出量	kg	379	375	378	×	
軽油	平ボディ	km/ℓ	5.62	/	5.59	×
	パツカー車	km/ℓ	5.22		5.29	○
	バキューム車(中型)	km/ℓ	5.31		5.45	○
	バキューム車(大型)	km/ℓ	3.17		3.18	○
	その他	km/ℓ	3.64		4.22	○
ガソリン	km/ℓ	10.21		11.13	○	

※基準年度を令和4年度に変更しました。

### 1. 二酸化炭素排出量の低減

取組内容	評価	次年度への取り組み方
ガソリン使用量の削減	使用量を削減することが出来た。	引き続きエコドライブを継続したい。
軽油使用量の削減	使用量を削減することが出来た。但し、仕事量の減少に伴う可能性もあるため注視していく。	月別の燃費を掲示し、エコドライブを継続する。
電力使用量の削減	目標を達成することが出来なかった。	適正な使用を心がけその中でも、節電できるようにこまめに消灯する。
灯油使用量の削減	目標を達成することが出来なかった。	適正な暖房器具の使用、使用しないときはこまめに消すことに気をつける。



## 2. 水使用量の削減

取組内容	評価	次年度への取り組み方
洗車時等の節水	適正に使用することができ、使用量の削減になった。	引き続き洗車時の節水の社内周知をする。
水漏れ点検の実施	水漏れの修理をし、水漏れ点検も手順にしたがって、実施することが出来た。	引き続き、適正に点検を行う。

## 3. 社内廃棄物排出量の削減

取組内容	評価	次年度への取り組み方
社内資源のリサイクル	目標を達成することが出来なかった。	リサイクルできる資源物をより一層、細かく分別する。

## 4. リサイクルの推進

取組内容	評価	次年度への取り組み方
コピー用紙・紙使用量の削減	不要な印刷等なく、電子データの保存も活用することが出来た。	引き続き、適正に取り組む。

## 代表者の評価と見直し

環境経営方針	変更の必要性 <input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否 コメント：
環境目標/活動計画	変更の必要性 <input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否 コメント：
環境経営システム	変更の必要性 <input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否 コメント：

### (総評)

今年度は、二酸化炭素の排出量で目標値を達成することが出来た。電気使用量、灯油使用量に関しては目標を達成することができなかったが、基準年度を変更したため来年度も引き続き適正な使用に努めることとする。近年、浜松市では降雨による災害が多く加盟している団体でも各地域の同業者の災害廃棄物への対応や各市町との連携を題材に講習会を行っている。災害協定を結んでいる浜松市とも連携して、災害にも強い環境経営を模索していく必要があると考えます。

有限会社西遠デトリー 代表取締役 永田 晴康

作成日： 2024年 5月 27日

## 環境関連法規

### 1. 環境関連法規等の遵守状況

R5年12月10日現在

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	遵守状況
廃棄物及び清掃に関する法律 法第7条	一般廃棄物収集運搬業の許可(ごみ・し尿・浄化槽汚泥)	○
	廃棄物排出事業所との委託契約	○
	委託契約書の保管	○
	許可証のコピーの配布(令和7年3月31日)	○
	不法投棄の禁止	○
	廃棄物の飛散・悪臭の防止	○
浄化槽法 第8条 第9条、 第10条 第11条	浄化槽保守・点検 4ヶ月1回	○
	浄化槽清掃 1年に1回	○
	浄化槽維持管理契約	○
	浄化槽維持管理契約書の保管	○
	保守点検・清掃の実施、記録票の保管	○
フロン排出抑制法 法16条	業務用エアコンの簡易点検の実施 3ヶ月1回	○
	記録の保持 機器の廃棄後3年間保管	○
	フロンの行程表 3年間保管	○

### 2. 違反・訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟はありませんでした。  
 なお、関係当局、地域住民より指摘、苦情はありませんでした。